

会 議 録

会議名	令和4年度山陽小野田市文化会館運営委員会
開催日時	令和4年12月12日(月) 14時～16時
開催場所	不二輸送機ホール 研修室
出席委員 (8名)	富田委員(会長)、廣田委員(副会長)、枝村委員、 大池委員、倉田委員、塩田委員、竹内委員、竹川委員
欠席委員 (1名)	猪俣委員
傍聴者	なし
担当課及び 出席者	担当課：文化スポーツ推進課(文化会館) 山本館長、村上
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長あいさつ 2. 報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度文化会館主催事業について (2) 文化会館開催の市共催事業について (3) 利用実績について (4) 令和4年度文化会館維持管理について (5) 令和3年度書面会議の意見について 3. 議題 <p>文化会館のあり方について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 文化会館のソフト事業について (2) 文化拠点としての機能強化について 4. その他
会議記録	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文化会館運営委員会関係の条例・規則の説明 2. 会長あいさつ 3. 報告(規則により、富田会長を議長として進行) <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度文化会館主催事業について (2) 文化会館開催の市共催事業について <p>事務局－資料1～3の説明</p> <p>委 員－令和4年度の共催事業だが、令和5年3月4日にアラ還フェスティバルを予定している。</p> <p>事務局－承知しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> (3) 利用実績について <p>事務局－資料4～5の説明</p> <p>委 員－資料5の10月の利用件数は入っているが、利用人数が0人なのはなぜか。</p> <p>事務局－9月末から館の防水工事を行った。申請はあったが、利用中止をしたため人数が0人とした。</p>

委員—申請はあったが利用がなかったということは、0件ということではないか。実績だから申請の件数ではなく、現実を表現したほうがいいのではないか。

事務局—0件に訂正する。

委員—利用実績だが9月までは昨年度よりかなり増えているが、10月と11月は減っている。理由はあるのか。

事務局—防水工事の関係で利用をお断りしたこともあり、利用実績が減っている。

委員—大ホールもそうなのか。

事務局—土日の利用は可能としたが、平日の利用については、お断りした。

(4) 令和4年度文化会館維持管理について

事務局—資料6の説明

委員—年初に予定していたものと、突発的に発生したものがあるのではないか。これは全て、年度当初に計画していたものか。

事務局—年度当初から予定していたものは、資料6の下3つに記載しているマニラロープ、中央監視端末伝送装置、屋上防水改修工事となる。上4つについては、急きょ対応したのものになる。

委員—年初に予定していたものは、その他にないのか。予定したがやらなかった。進んでいないものはないか。

事務局—この3件のみである。

(5) 令和3年度書面会議の意見について

事務局—資料7の説明

委員—3月、委員の皆さんが意見を出したが、どうなったか疑問だった。今回このように示していただいて非常にありがたい。

委員—数字的なもの等、いろいろ示していただき利用の仕方が目に見えた。今回の資料で読み取ることができてありがたい。

委員—スタジオは若者の利用があるか。

事務局—土日、夜間の利用がある。コロナ前は利用の人数制限がなかったが、状況を鑑み、大声を出す場合は3名まで、出さない場合は6名までという制限を設けた。また、できるだけ使用しやすい環境とするため、1時間単位で使用できるよう改めている。

委員—若い方が多く利用されることは、活性化に繋がり良いこ

	<p>とだと思う。私たちも安く練習できることを伝えていかないといけない。</p> <p>委員—利用状況関係のことだが、土日と平日の利用状況がわかるもの、曜日ごと使用状況をまとめたものがないか。様子が知りたい。</p> <p>事務局—資料準備、配布し対応。(追加資料)</p> <p>4. 議題 文化会館のあり方について</p> <p>事務局—資料8の説明</p> <p>文化会館を運営するにあたり、こうしたらもっと良くなるのではないかという率直な御意見を伺いたい。伺った御意見はすべて実現させるとはならないが、老朽化調査後の対応の参考とさせていただきたいと思っている。ざっくばらんに御意見をいただきたい。</p> <p>委員—(文化芸術振興ビジョン) 22ページ、文化芸術の中核拠点とするとなっているが、まず、文化会館がどういう風な位置づけかをはっきりさせる必要があると考える。利用率に関する資料を出していただいたが、これを見ながら何が文化拠点を作るのに不足なのかということを議論していくことが必要だ。また、何をしたらいいかというアイデアはいくつか出ると思うが、単発でいいのかどうか。文化芸術の中核となるにはどうするのか非常に難しいが、皆さんと良いアイデアを出していくとよい。</p> <p>事務局—当館が行っている主催事業は資料に掲載しているものになる。新しい事業を行ったらどうかという意見や、合併前や直後から行っている事業をさらに進化、より深めていくという切り口もあると考える。</p> <p>委員—この会では難しいとは思いますが、ブレイクストーミング的な手法をするのであれば、このメンバー以外の人も含めて行うとよいと思う。文化会館の課題は何か、このスケジュール(配布資料)から見ると色々と予定が埋まっているが、私は文化会館を客観的にみると寂しい、人がいない、寄ってきていないというイメージがある。主催事業や共催事業があるときは何百人と寄ってくるが、相対的にみて、日々人が集まるような施設ではないと思う。中核拠点にするなら、人が寄ってくるようなもの、特別な行事をしなくても、魅力があるようなものがあって、三々五々寄って来られるようなことになっていけばよい。夢みたいなの、ざっくばらんということで発言してみ</p>
--	--

	<p>たが。</p> <p>委員—少しずつ意見を出しながら皆さんとイメージを共有できたらいいと思う。まずここに来たときに、「暗い・寒い・静か」という印象がある。ロビーに音楽を常に流してはどうか。そうすれば、少し雰囲気があるのではないか。行事があるときは、多く人が来られるが、普通の日の文化会館をどうしたらいいのか。思い付きの発言になるが、何曜日に来ればティータイムや飲食ができるのか、時間がある方が集まったりするのではないか。</p> <p>委員—池が空になっているが、意味があるのか。</p> <p>事務局—ろ過装置に不具合があり、藻が繁殖して、水の管理がうまくできないためである。</p> <p>委員—今回の大規模改修の中に、それは入っているのか。</p> <p>事務局—入っている。</p> <p>委員—水を張ったほうがより風情が出る気がする。</p> <p>委員—市民文化祭が市民館で行っているものがあるが、それは使いにくいなどの理由があるのか。</p> <p>委員—私が関わっている文化祭の部門の会場は、1年ごとに市民館と交互に場所を変えて開催している。同じ場所を使用すると、他の利用者が使えなくなるためだと聞いている。</p> <p>委員—わかりました。</p> <p>先ほど言われていた中核拠点の件だが、どうしたら市民に利用してもらえるのか。交通面で言えば、バスの停留所の位置、厚狭駅との連携、これが市民の利用に対して問題があるのかと思う。会館だけでの問題ではないが、課題ではないだろうか。</p> <p>事務局—在来線と新幹線口の連絡通路は、以前から課題となっている。</p> <p>委員—新山口駅のようになれば便利になり、とてもよい。</p> <p>委員—日常的に人が集まるにはどうしたらいいかという話があったが、文化会館だけでは難しい気がする。カフェなど周りに人が集まる施設がなければ、何もないのに、ここに来てもらうのは難しい。例えば、図書館機能が併設している、インターネットができるスペースがあるなど、文化会館の機能プラス何かが無いと難しい。何もない状況で、ここだけ盛り上げようとするのは難しい。イベントについては、どんなイベントを市民が望んでい</p>
--	--

	<p>るかをリサーチすることが大事ではないかと思う。11月にあったミュージカルの公演で人が集まるのなら、他のミュージカルの公演を行うというのも1つの手ではないか。市民が観たいものがわかれば、それに応じたものを準備していけば、市民が集まる場所になるのではないか。</p> <p>委員—高千帆地域交流センターを利用するが、そこで高校生が勉強等をしている様子を見る。あの場所だからできるのかもしれないが。</p> <p>委員—厚狭地域交流センターでもそのような光景を見る。やはり文化会館は、厚狭駅の連絡通路がなければ難しい。</p> <p>委員—文化芸術に関する図書を置いておく。あるいは、各地の施設や美術館のイベントを紹介する大型のスクリーンを置いてみたりする。例えば、東京の美術館では、こういうことをやっているという映像を流す。ここに行けば、いろいろな施設の情報が得られる。芸術関係の本だったら、ここに行けば充実している。そういった常時魅力のあるようなものを備えられないか。ロビー、ホワイエのような場所にも工夫ができたらいい。また、外側がコンクリートで寂しい。正面玄関も何もない。今は合唱祭の看板があるが、外から見ても興味を持ってもらえるようにできないか。</p> <p>博物館や美術館などに行くと、そこにある芸術の本や記念品を子供や孫に買う。我が市独自の物は難しいかもしれないが、いろいろな所の品物を取り寄せて、ここで販売するのはどうか。グッズや小物などを置けば、興味を持ってくれるのではないか。</p> <p>事務局—冒頭の情報の御意見について、デジタルサイネージと云いますか、紙やチラシで見ただけではなく、視覚的にデバイス機器を使用し国内、県内、市内あらゆる情報を流すのは良い手段だと思う。後半の物販の御意見については、現在のところ難しい。</p> <p>委員—個人的な夢を含めて発言するが、まず文化会館は音響が良い建物である。この建物を残していくために、維持管理をきちんとしていただきたい。いずれ建替えの時期が来るので、建て替えができる環境整備をしていただきたい。もう1つは、厚狭駅から文化会館までカラー舗装や正面玄関でもいいが、音が鳴るように鍵盤塗装</p>
--	---

はできないか。話題作りになるのではないか。
主催、共催事業をいくつか観に行ったが、入場者が少ない。PRの仕方について言うと、今まで来た方に案内を送付してはどうか。また来場者が少なく席に空きがあるなら、小中学生に無料招待券を渡してはどうか。積極的なアピール、どうしたらこちらに向いてもらえるかを考えていただきたい。

委員—ここだけではないが、我が市は宣伝が下手だと思う。ここで言えば、ホームページがわかりづらい。魅力がない。更新も文化スポーツ推進課から入るとそれなりにあるが、文化会館から入るとちょっと違ったものがある。うまくリンクされていないのではないか。絵を入れたり、図を入れたりして、魅力あるようにしてはどうか。市では、LINEを今月から始めている。若い人たちはそういうのを見るので、そちらに文化会館のPRを載せる。既にPRで載せているかもしれないが。若い人たちに、ここではこういうことをやっているかと常時わかるような宣伝の仕方というのが、非常に大事ではないか。企画も大事だが、あらゆるツールを使い上手に宣伝していく必要があるのではないか。

委員—私も運営側で苦労した。テレビでPRしたこともあったが、難しかった。ただ来られた方には、良かったと言ってもらえる。終わってからイベントがあったことを知った方からは、行けば良かったと言われることもあった。こういうことは、少しずつ前に進むものだと思う。急にステップアップは難しい。

委員—文化人が少ないと感じる。宇部は何かあれば人が集まる。人口の差はあるかと思うが。

委員—招待券は、いつもはできない。実施したこともあったが、来てくれなかった。
常に行うというのは難しいが、例えば夏の間、ロビーでピアノが自由に弾ける、ワークショップを行うのはどうか。

委員—子供を対象で考えると土日開催となるが、ウィークデーは高齢者をはじめとする自由の利く人に向けて何をするか。交通の便も考えなければいけない。

委員—無料のバス、シャトルバスなどあればいいが。

委員—ホームページをわざわざ見ようとする方は少ないが、こ

	<p>ちらから発信するLINEは、届いたら見るのでよい。</p> <p>委員—魅力的なものが1つでもないか。例えば名画を1つ置くとか、理想としては、文化会館には池があるが、睡蓮を置いて、モネの睡蓮のようにしてみるといいのではないか。そして、絵画の睡蓮をどこかから借りる。賃貸料はすごく掛かるだろうが。世界の名画がある等、何か目玉のようなものがあれば人寄せになるのではないか。</p> <p>事務局—館内には、多くのガラス作品や絵画を展示している。そのPRも1つの手がかりになると思っている。</p> <p>委員—このあたりの子供の人数はどうか。寝太郎広場に幼児向けの遊具を置けないか。土日やウイークデーの親御さんたちがちょっとした遊び場になるようにできないか。</p> <p>事務局—現状でも、土日に、多くはないが、家族で来られて遊んでいらっしゃる光景をみている。</p> <p>委員—そうですか。それはいいことです。</p> <p>委員—いろいろなところを見てみると、施設以外に滑り台や、ジャングルジム等の簡単な遊具が設置してある所がある。そういうのがここにもちょっとあれば良いと思う。そして子供たち、若い親御さんたちが来られた際に、会館の中では何をやっているかを周りからもわかるように工夫したら会館の中にも入ってくれるのではないか。</p> <p>委員—会館内をもっと明るくしてほしい。あたたかくしてほしい。</p> <p>委員—軽喫茶やキッチンカーがあるとよい。</p> <p>委員—話題づくりが大事。展示作品を見ながらコンサートを行ってはどうか。</p> <p>5. その他</p> <p>事務局—山陽小野田市文化会館運営委員会の任期について説明。</p> <p>議長—委員の皆さんからいろいろな御意見をいただいた。会館には、改善に向けて参考になるものは、1つでも2つでも取り入れていただきたい。</p> <p>事務局—このたびの運営委員会では、委員の皆様から貴重な御意見をいただいた。今日の御意見をさらに次の議題にできないかと考えている。その際は、運営委員会開催の時に御意見をいただきたい。</p> <p>以上をもちまして、運営委員会を終わります。</p>
--	---

